



平成26年7月31日

各位

会社名 星光PMC株式会社
代表者名 代表取締役社長 滝沢 智
(コード番号 4963 東証一部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 伊佐木 融
(TEL. 03-6202-7331)

特別利益（負ののれん発生益）の計上及び特別損失（減損損失）の計上
並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年12月期第2四半期において、負ののれん発生益の計上及び減損損失の計上を行うことといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、平成26年2月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を修正することを合わせてお知らせいたします。

記

1. 負ののれん発生益の計上について

平成26年4月1日に、興人フィルム&ケミカルズ株式会社の化成品事業を会社分割により継承したKJケミカルズ株式会社の発行済み株式の90%を取得し子会社化しました。「企業結合に関する会計基準」に基づき、平成26年12月期第2四半期において370百万円の特別利益（負ののれん発生益）を計上する見込みとなりました。

2. 固定資産の減損損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成26年12月期第2四半期において当社中国子会社（星光精細化工（張家港）有限公司）が保有している固定資産につき減損処理を行い、699百万円を特別損失（減損損失）に計上する見込みとなりました。星光精細化工（張家港）有限公司は、平成17年4月に現地生産子会社として設立以来前平成25年12月期まで赤字決算が続いておりますが、目下、事業の抜本的見直しにより早期の黒字化を目指しております。

3. 平成26年12月期第2四半期連結業績予想数値の修正
(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	12,230	390	430	200	6.60
今回修正予想(B)	11,504	122	124	△265	△8.74
増減額(B-A)	△726	△268	△306	△465	
増減率(%)	△5.9	△68.7	△71.2	—	
(ご参考)(注) 前期第2四半期実績(平成 25年12月期第2四半期)	10,616	517	672	458	15.14

(注)平成25年12月期第2四半期実績は決算期変更のため平成25年4月より平成25年9月までの実績となっております。

4. 平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正
(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	26,160	1,100	1,180	730	24.07
今回修正予想(B)	24,270	400	440	△60	△2.0
増減額(B-A)	△1,890	△700	△740	△790	
増減率(%)	△7.2	△63.6	△62.7	—	
(ご参考)(注) 前期実績(平成25年12月 期)	16,750	656	923	627	20.70

(注)平成25年12月期実績は決算期変更のため平成25年4月より平成25年12月までの9カ月の実績となっております。

5. 修正の理由

(1) 平成26年12月期第2四半期連結業績予想

国内売上高が予想値を下回ったことに加え、中国事業の損失の影響もあり、営業利益及び経常利益が減少いたしました。加えて、上記1.及び2.に記載いたしました通り特別利益(負ののれん発生益)370百万円の計上を上回る特別損失(減損損失)699百万円の計上により四半期純利益が減少いたしました。

(2) 平成26年12月期通期連結業績予想

平成26年12月期第2四半期連結業績予想の修正に加え、第3四半期以降の連結業績見込みの見直しを行った結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が減少いたしました。

6. 配当について

平成26年12月期の第2四半期末及び期末配当につきましてはそれぞれ6円を予定通り実施する予定であります。

※上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上